

# スーパーマーケット販売統計調査 ～2014年2月実績速報～

オール日本スーパーマーケット協会、日本スーパーマーケット協会、(一社)新日本スーパーマーケット協会は共同で、3月20日(木)、月次の「スーパーマーケット統計調査」2014年2月実績(速報版)、2014年1月実績(確報版)を発表。また、その分析等もあわせて発表した。

## ■ 2014年2月実績 速報版

	構成比	前年同月比 (全 店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	100.0%	105.2%	102.3%
食品合計	86.0%	105.8%	102.6%
生鮮3部門合計	32.4%	107.6%	104.3%
農産	13.1%	106.9%	103.6%
水産	8.6%	103.9%	101.0%
畜産	10.6%	111.7%	108.2%
惣菜	8.8%	105.5%	101.8%
日配	18.5%	106.4%	103.2%
一般食品	26.4%	103.4%	100.4%
非食品	9.9%	103.2%	101.0%
その他	4.1%	97.9%	98.3%

## ■ エリア別集計

エリア	集計対象 企業数	前年同月比 (全 店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北	50	104.5%	102.1%
首都圏	89	108.6%	103.9%
北信越	28	105.5%	102.9%
東海	33	100.3%	100.1%
関西	38	102.6%	100.2%
中国・四国	39	103.7%	102.3%
九州・沖縄	29	102.6%	102.0%

## ■ 保有店舗数別集計

保有店舗数	集計対象 企業数	前年同月比 (全 店)	前年同月比 (既存店)
1～3店舗	65	98.7%	100.1%
4～10店舗	88	102.6%	102.4%
11～25店舗	70	101.7%	101.5%
26～50店舗	44	103.8%	102.1%
51店舗	39	106.6%	102.5%

集計企業数(社)	306
総店舗数(店舗)	7,287
総売場面積(m <sup>2</sup> )	11,593,318
既存店総売上高(万円)	70,328,465
店舗平均月商(万円)	10,337
売場1m <sup>2</sup> あたりの売上高(万円)	6.5

## ■ 2014年1月実績 確報版

	構成比	前年同月比 (全 店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	100.0%	103.0%	100.1%
食品合計	86.7%	103.6%	100.4%
生鮮3部門合計	33.8%	105.5%	102.3%
農産	13.6%	105.1%	101.8%
水産	9.5%	103.1%	99.9%
畜産	10.8%	108.4%	105.0%
惣菜	9.1%	104.9%	101.2%
日配	18.6%	103.3%	100.1%
一般食品	25.2%	100.8%	97.8%
非食品	8.9%	99.6%	98.5%
その他	4.4%	99.3%	98.9%

## ■ エリア別集計

エリア	集計対象 企業数	前年同月比 (全 店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北	50	101.8%	99.5%
首都圏	89	105.5%	100.5%
北信越	28	103.6%	100.2%
東海	33	98.8%	98.4%
関西	38	101.3%	99.3%
中国・四国	39	102.0%	100.6%
九州・沖縄	29	102.9%	102.4%

## ■ 保有店舗数別集計

保有店舗数	集計対象 企業数	前年同月比 (全 店)	前年同月比 (既存店)
1～3店舗	65	97.0%	98.4%
4～10店舗	88	100.6%	101.1%
11～25店舗	70	100.2%	99.5%
26～50店舗	44	102.1%	100.1%
51店舗	39	104.1%	100.1%

集計企業数(社)	306
総店舗数(店舗)	7,296
総売場面積(m <sup>2</sup> )	11,615,696
既存店総売上高(万円)	74,345,907
店舗平均月商(万円)	10,627
売場1m <sup>2</sup> あたりの売上高(万円)	6.7

2月は2度の大雪があり生鮮品の相場が上昇傾向であった。また、大雪の情報を前に、直近の食料品購入にSMが選ばれたことなどが好影響となった。大雪の被害が大きかった地域においても、SMが食のライフラインとしての役割を果たしたといえる。

2月の季節催事として節分の恵方巻とバレンタインがあるが、バレンタインにおいても菓子だけの催事から全部門へと展開を並び売り込んだ店舗は好結果を出せたようだ。チョコレートも低単価なものから、高単価な本格派商品や手作りチョコレートなどへのシフトが目立つという声もある。

【農産】

農産物は相場高でカット野菜が伸長。

【畜産】

日持ちのしやすい畜産は、相場高もあり大きく伸長。

【水産、惣菜】

水産、惣菜は恵方巻が依然として伸長していることから、雪の影響を受けながらも好調を維持。

【日配】

日配は雪の影響による欠品などもあったが、比較的寒冷な気候により鍋物商材などが好調。また、高単価な機能性ヨーグルトも売上げを支えている。

【一般食品】

一般食品は、飲料、調味料、嗜好品などを中心に、税率引き上げを控え徐々に買いだめをはじめめる家庭も増えており好調。

【非食品】

非食品も一般食品と同様に、駆け込み需要が徐々にスタートしている。

# Food Navigation 年間購読会員様 募集のご案内



## 『Food Navigation』 サービス内容

- ・新店・既存店レポート、小売業トップインタビュー、商品レポート、展示会情報、企業情報、他を随時配信
- ・年間サービス利用料： **80,000円** (税込)  
※ 2014年4月1日以降は税別です。

《ご利用にあたって》

※当サービスは当サービス「利用規約」に基づき、申込書の弊社承諾により開始するものとします。また、申込希望の方は当サービス「利用規約」を承諾したものとします。  
※利用規約など詳しくは、<http://www.foodnavigation.com/> をご参照下さい。(Food Navigation で検索！)。

### 《 入会申込書 》

株式会社フードナビゲーションジャパン 担当： 小池 宛

FAX. 048-424-5547 TEL. 048-424-5546 E-mail: [info@foodnavigation.com](mailto:info@foodnavigation.com)

『Food Navigation』 利用規約に同意し、年間購読に申し込みます。

配信先担当者	企業名	〒	連絡先	TEL:
	住所 部署 役職 氏名		情報配信先	FAX:
請求先	請求書送付先 担当者 部署・ 役職・氏名		連絡先	TEL:
				FAX: